同友ぐんま

同友会の活動はこちらのQRコードからご覧いただけます。▶

2025年 1月号

発行/群馬中小企業家同友会　〒371-0013　前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F　TEL 027-232-0001　FAX 027-232-0666　E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp

共同求人委員会

前橋国際大学・オムニバス講座

九月二十四日（火）より「前橋国際大学・オムニバス講座」がスタートしました。全十五回（一月二十一日まで）の講座で、共同求人委員会（チームG－Bridge）が同大と協力し、授業内容の検討や当日の設営なども担当しています。同大学での出前授業は八年連続八回目。例年多数の学生が選択する人気講座となっており、今年度も四〇名を超える学生が履修しています。

講座のテーマは「仕事と人生～聴く力・考える力を磨き、自分の可能性を探る～」。各支部から選出された会員経営者一〇名が、週替わりで自身の人生経験や価値観、社会人としての心構え、業界の現状や自社での取り組みなど、様々な視点から学生たちに熱弁を振るうほか、講義内容を踏まえたグループワークやディスカッションなどを実施しています。

各講終了後の学生レポートには「仕事に対する考え方が大きく変わった。仕事にリスペクトできる人間をめざしたい」「困難に直面しても、それを乗り越える強さと挑戦する姿勢の大切さを学んだ」「常に初心を忘れずに前進していくことが、充実した人生につながると感じた」「社会人になるにあたっての選択肢が増えた。自分自身が本当にやりたい仕事について深く考えたい」などの感想が綴られていました。

若年層の減少や流出による労働力不足が社会問題化するなか、「地域を担う若者を育てる」という視点が中小企業の経営者には必要不可欠となっています。今後も短絡的な採用活動に終始するのではなく、長期的なスパンで考える共同求人活動の発展が期待されます。

開催日		登壇者／内容
第１講	9/24（火）	シラバス講座（ガイダンス）
第２講	10/1（火）	プレスタディー（講座の解説）
第３講	10/8（火）	税理士事務所sky　小林 潤氏（伊勢崎支部）
第４講	10/15（火）	㈱中島　中島将太氏（伊勢崎支部/青年部）
第５講	10/29（火）	㈱トマルファーム　都丸 悟氏（渋川吾妻支部）
第６講	11/5（火）	ワーク＋ディスカッション
第７講	11/12（火）	㈲笠原産業　笠原克也氏（沼田支部）
第８講	11/19（火）	石塚㈱　石塚雅彦氏（太田支部）
第９講	11/26（火）	合同会社ピーチファクトリー　小川浩司氏（桐生支部）
第10講	12/3（火）	コシバ電機㈱　小柴 淳氏（富岡安中支部）
第11講	12/10（火）	ワーク＋ディスカッション
第12講	12/17（火）	㈲山﨑製作所　山﨑将臣氏（高崎支部）
第13講	1/7（火）	㈲勝山電気工事　宮島あかね氏（高崎支部/青年部）
第14講	1/14（火）	㈱JOETSUデジタルコミュニケーションズ　天野 優氏（前橋支部）
第15講	1/21（火）	自分にコミット！～履修生１人１人の宣言～

〝しゅーかつ〟はじめの一歩

企業×学生 本音トーク

青年部は、十一月二十五日（月）、共愛学園前橋国際大学を会場に第八回目となる、企業×学生「本音トーク」を開催しました。

働き方改革により、企業・個人単位で「働く」目的は大きく変わり、これから就職する学生たちが会社（社会）に求める条件も様変わりしました。では、企業が求める人材も変わったのでしょうか？また、学生は求められる人材を理解しているのでしょうか？

その疑問符を取り除くべく、学生二名の報告を聞いた後に「現代の〝しゅーかつ〟において企業・学生それぞれに求められる事は何か？」をテーマに、ワールドカフェ形式でグループ討論を行いました。より多くの学生と経営者が意見交換を行う中で、お互いの本音に切り込み、相互理解が進む機会となりました。

今回も学生が企画運営に携わり開催した「本音トーク」。今後も参加する学生・経営者の輪が広がり、就職の悩みを本音で相談できる場として、さらなる発展が期待されます。

アルミ精密部品の切削加工メーカー
株式会社 エーピーエム
充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします！
〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2
TEL0276-30-4058　FAX0276-30-4059
URL：http://www.apm-f.com　E-mail：fuse@apm-f.com

優れた環境適応性。
より高精細で美しい仕上がり
「水なし印刷」システム
「水なし印刷」は、湿し水を使用せず有害な廃液を0にし、その結果CO_2を削減します。環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。

ムダな廃棄物を出さない。
必要な時に必要な部数を
オンデマンド印刷
オンデマンド印刷は、「必要な時、必要なだけ」の印刷でムダがなく、環境面で優れています。また、印刷コストを抑え、納期も短縮できます。

私たちは、環境にも、お客様にもやさしい企業を目指します。
群馬県環境GS認定事業所
上武印刷株式会社
〒370-0015 高崎市島野町890-25
TEL 027(352)7445(代)　E-mail eigyo@jp-t.co.jp
FAX 027(352)2953(営業)　URL http://www.jp-t.co.jp/

補助金 助成金 を活用して
勤怠管理システムを
導入してみませんか？

こんなことができるようになりますよ！
・残業時間の削減ができる
・勤務時間の集計がもっとラクになる
・さまざまな雇用形態に対応できる
・有給休暇の管理がもっとラクになる
・脱ブラック企業！採用がしやすくなる
資料請求 0120-26-1726
株式会社ナガシマ（伊勢崎支部所属）
〒372-0046 群馬県伊勢崎市三光町 3-10

Que Project inc.
合同会社キュー・プロジェクト
▶リクルーティングプランニング
▶デザインツール制作
https://que-project.co.jp

会員たんしん

同友会のホームページで会員検索できます。

【17人が起業体験　アイデアを形に】

㈲山崎製作所

新規事業を立ち上げる起業体験イベント「Startup Weekend（スタートアップ　ウィークエンド）高崎」が３日間にわたり、高崎市のたかさき書斎で開かれた。起業に関心を持つ県内外の17人が解決したい課題を設定し、チームごとにアイデアを形にした。

企画した㈲山崎製作所の山崎将臣社長（高崎支部所属）は、「志を共にできる仲間と、挑戦しやすい文化を高崎に生み出したい。新たな産業や世界の常識をがらっと変えるような製品、サービスが高崎から生まれるきっかけになれば」と期待した。

［11／22付上毛］

【県の若手後継者支援】

㈲勝山電気工事

GUNMAアトツギ部は22日、県庁32階の官民共創スペース「ネツゲン」でキックオフと交流会を開き、オンラインを含め80人が参加した。昨年度（１期生）は親族内承継に限定したが、本年度（２期生）は承継の形に制限はない。１期生から寄せられた「アトツギ同士のつながりが持てたのが良かった」との声を生かし、コミュニティー形成にも力を入れる。

２期生として㈲勝山電気工事の宮島茜さん（取締役／高崎支部所属）、ウベハウス東日本の反町優哉さん、ミヤマの天田広さん、ナックの田所くるみさんの５人が意気込みを語った。経営課題に対して専門性を有するメンターが伴走支援し、来年３月の成果発表会で新ビジネスなどを披露する。

［11／23付上毛］

【自社の売り　熱くPR】

三朋企業㈱

第８回合同プレス発表会（高崎商工会議所主催）が27日、高崎市の同会議所会館で開かれた。市内の会員の７事業者が自社商品やサービスを紹介し、報道機関にアピールした。

発表したのは、NPO法人ソーシャルグッド、金子園、イチカワ物産、cafe紅うさぎ、三朋企業㈱（代表取締役・宮石喜康氏／高崎支部所属）、みっけのタネ企画、ウラノス。発表後に個別取材の時間が設けられた。

［11／28付上毛］

【中山道「御宿場印」で活気を】

しののめ信用金庫

全国の信用金庫が連携し江戸時代の日本橋を起点とした五街道や脇街道の各宿場の名称やイラストを描いた「御宿場印」を制作販売する企画で、本県を通る中山道の御宿場印が12月１日に発売される。宿場沿線の高崎信用金庫と、しののめ信用金庫（理事長･横山慶一氏／富岡安中支部所属）が18宿のうち、高崎、安中両市の７宿で協力し、県内で販売する。

しののめ信金は「歴史に思いをはせ中山道を一体とした取り組みとして、沿線の高崎市と安中市をはじめ地域の活性化につながれば喜ばしい」と期待する。

［11／30付上毛］

【ゆかりの天満宮で植樹】

赤城フーズ㈱
村岡食品工業㈱

全国トップクラスの製造量を誇る「カリカリ梅」をPRしようと、県内の加工メーカー５社でつくる「群馬の梅を応援する会　うめのわ」は、11月10日の「カリカリ梅の日」を記念し、山口県防府市の防府天満宮でウメを植樹した。

今年２月、うめのわは前橋市の前橋公園でウメを植樹。同公園には初代県令の楫取素彦ゆかりの防府市から贈られたウメが植えられていて、今回は同天満宮にある「楫取素彦・美和子（文）銅像」の近くでウメの記念植樹や群馬県産のウメ製品を奉納した。

うめのわは村岡食品工業㈱（専務取締役・村岡建志氏／前橋支部所属）、コマックス、赤城フーズ㈱（代表取締役社長・遠山昌子氏／前橋支部所属）、梅吉、大利根漬が2018年に結成。今年１月に日本記念日協会から、11月10日を「カリカリ梅の日」として認定されていた。

［12／６付上毛］

【EVシェアカー５台をお披露目】

共愛学園前橋国際大学

共愛学園前橋国際大学（学長・大森昭生氏／前橋支部所属）と群馬日産自動車などをグループに持つGNホールディングスが連携して行うEV車のシェア事業が10日、前橋市の同大で始まった。

シェアカーがお披露目され、事業に関わった学生約80人が駐車場に集まり、５台のEV車「さくら」と記念撮影するなどした。シェアカーは当面、大学関係者が利用できる。国際社会学科２年の中村聡良さんは「多くの人にカーシェアの便利さやEV車の魅力を感じてほしい」と話した。

［12／11付上毛］

【小学校にバスケットボール寄贈】

㈱群馬プロバスケットボールコミッション

プロバスケットボールチームの群馬クレインサンダーズ（㈱群馬プロバスケットボールコミッション、代表取締役・阿久澤毅氏／太田支部所属）とオフィシャルスポンサーのいちもんは、地域貢献活動の一環で伊勢崎市内の小学校全23校にバスケットボールを寄贈した。12日、宮郷二小で贈呈式を開いた。

ボールの寄贈は太田市に続き２回目。チームのバスケットボール教室などを通して、多くの小学校のボールが古く傷付いていることを知り、各校に３個ずつ寄贈した。

［12／13付上毛］

【群大開発の土壌改良材】

㈱金井農園

山梨県で６、７の両日開かれた第26回米・食味分析鑑定コンクール国際大会で、主要部門である国際総合部門の金賞（18点）に川場村の小林仁志さん、沼田市の田村卓也さんのコメが輝いたほか、本県の11の生産者が入賞した。このうち、同市産の「真田のコシヒカリ小松姫」は群馬大が開発した土壌改良材を使用。同大の板橋英之副学長らが16日に県庁で会見し、「土壌改良材を使って食味が上がり、金賞につながった」と手応えを語った。

この入賞者らの生産をマネジメントし、共に会見した㈱金井農園の金井繁行社長（沼田支部所属）は「中山間地では国が進めている大規模化、低コスト化のコメ作りは難しい。値段は高いが、おいしいコメを求める客に販売するしか生き残る道はない」と土壌改良材を使った経緯を説明。同大の研究を「コメ農家にとって希望の星。将来が展望できる資材」と称した。

［12／13付上毛］

第8回 理事会報告

日時　十二月三日（火）
※今回も同友会事務所とオンライン併用のハイブリッド開催となりました。

出席者（順不同・敬称略）
正副代表理事／町田、杉﨑、吉池、**理事**／小板橋、山﨑、提箸、石原、小林、小柴、佐藤、高屋敷、渡辺、小池、鈴木、周藤、神保、金子、池沢、佐藤、齋藤、阿久戸、中西、関口、**事務局**／阿久澤、竹内（役員計二十三名）

【議　事】
吉池副代表理事が議長をつとめ、町田代表理事挨拶のもと、第八回理事会開会。

Ⅰ．報告連絡事項

1．各支部・部会・委員会等の案内報告
各組織担当者より、活動報告や今後の計画、依頼事項などがありました。

2．その他
①新島学園短期大学との連携協定締結、並びに十一月二十二日に行われた締結式の報告が事務局よりありました。
②政策委員会が実施した会員意識調査アンケートの結果報告が小林政策委員長よりありました。
③ｅ．ｄｏｙｕ活用推進の再依頼と活用方法の説明が佐藤広報ＭＳ委員長よりありました。
④第五十二会定時総会の講師選定に関する依頼が総務会よりありました。

Ⅱ．審議・承認事項

1．二〇二四経営研究集会の総括
十一月十五日に開催された経営研究集会について、参加状況やアンケート集計の結果、参加者からの感想や意見が出されるとともに、小柴実行委員長より各支部・各会員の協力に対する御礼が語られました。

2．新年度の理事候補者と組織機構について
各支部・各組織からの推薦をもとに新年度の理事候補者を確認し、理事会としてこれを信任しました。また、合わせて新年度の組織機構（案）を承認しました。
新年度の役員体制（案）については、運営規定に基づき、各支部・各組織の意向を踏まえて、代表理事（総務会）に選任案を一任することを確認しました。

3．入退会者承認と仲間づくり推進について
前回理事会以降の入会者一名、退会者三名を承認。会員数は五二二名となりました。

Ⅲ．意見交換・その他

1．意見交換
町田代表理事からの問題提起を踏まえて、「新会員オリエンテーションのあり方と仲間づくりの取り組み」をテーマにグループ討論を行いました。

2．次回理事会の開催確認
次回理事会を左記の通り開催することが確認され、議長は杉﨑副代表理事が担当することになりました。
■日時／一月七日（火）
■会場／同友会事務所
＋ウェブ（併用）

新会員ご紹介

12月度常任理事会承認
会員名簿追加録（順不同・敬称略）
企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

前橋支部

MEi CONSUL
〒379-2152　前橋市下大島町1055-170
TEL：090－2988－0464

代表
中台啓一
S46年生

廃棄物リサイクル事業を中心とした経営コンサルタント、研修講師、個人コンサルタント
ゴルフ
【紹介者／高屋敷奈央】
廃棄物リサイクル事業者を中心とした業務伴走型コンサルと、ＮＬＰ心理学をベースにした研修講師をさせて頂いております。大切にしていることは「尊重と共感／今を否定しない／強みと向き合う」皆さまの今とこれからをサポートさせて頂きます。どうぞよろしくお願いいたします！

面倒な会計業務はお任せを!!
電子帳簿保存法・インボイス制度対応の簡単クラウド会計
統合型クラウド財務管理システム
KEEPERClub
同友会 高崎支部会員　株式会社システムラ　0120-638-377

5ビッグコンベンション
◎お気軽にご相談ください。
他中小コンベンションも多数あります。
◎他県からも便利な磯部温泉　東京よりJRで１時間◎
会議⇒温泉⇒宴会⇒宿泊⇒会議
スクール形式　最大７００名可能
5大会議室
ホテル磯部ガーデン　TEL027-385-0085

軽量鉄骨システム建築 プレハブハウス
用途に合わせ自由設計、コスト削減（事務所、店舗、倉庫、他）
プレハブパネル工法は規格部材を工場生産　経済性に優れ、短工期
株式会社三栄工業
〒378-0002　群馬県沼田市横塚町 896－2
TEL. 0278－20－1110　FAX. 0278－22－2102
URL http://kk-sanei.net/

限りある資源を、次世代へ。
株式会社エスティビー
Zero Emission　Stability Topline Business, Co., Ltd.
経営理念「絶やさぬために」
私たちは、動脈・静脈の循環型物流力で、人と社会の生命活動を支え続けます。
住所　〒379-2123 群馬県前橋市山王町 1-19-14
連絡先　TEL：027-212-3312